

「令和4年度旭区運営方針 主な事業・取組」の振り返りについて

基本目標

子育て世代をはじめ多くの方々に選ばれ続ける「ふるさと旭」の実現

主な取組		担当課	事業内容	振り返り
1 安全・安心	災害に強いまちづくり	総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災力向上のため「旭区ご近助マニュアル」研修会を新たに開催する等、地域の訓練支援を行います。 ・災害時医療体制の確立に向け、訓練等を通じて関係団体と連携を図るとともに、福祉避難所へのコーディネーター派遣や運営訓練の支援を実施することで、地域や防災関係団体との共助の繋がりを強化します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練(地域防災拠点:6月～3月 計30拠点:2,151人、地区連合:6月～11月・計13連合:4,257人) ・共助をテーマにした「旭区ご近助マニュアル」研修会の実施:全6回、延べ87名参加 ・医療救護隊巡回診療用資器材の整備(6か所) ・災害医療連絡会議の開催(11月24日) ・通信訓練(年5回 6月、8月、10月、12月、5年2月) ・のぼり旗掲出訓練等(年1回 10月24日～10月26日) ・福祉避難所協定締結施設 66施設 ・福祉避難所連絡会(第1回:8月書面開催、第2回:3/15) ・初動対応訓練 66施設中62施設実施(9/15) ・開設・運営訓練 40施設と区が連携して実施(10/4、10/12、10/27、11/18) ・災害時要援護者支援の取組実施自治会町内会の割合 97%(5年3月末)
		旭土木事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点等において地震災害時のトイレ機能を確保するため、下水直結式仮設トイレ「ハマッコトイレ」の整備を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は当初の予定通り、6拠点で工事完了(旭北中学校、川井小学校、旧若葉台西中学校、万騎が原中学校、今宿中学校、南希望が丘中学校)
	防犯・交通安全対策	地域振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯・交通安全が一体となった安全・安心意識の啓発事業を行うとともに、地域団体による自主防犯・交通安全活動を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旭区まちぐるみ地域防犯推進事業助成金の交付(42団体)
		地域振興課 旭土木事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺被害防止のため、振り込み詐欺対策電話機等の購入費を補助します。また、スクールゾーンの安全対策の支援、スクエアストレイト方式(スタントマンによる事故再現)で交通安全教室を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り込み詐欺対策電話機等購入費補助金の交付(130件) ・スクエアストレイト方式による交通安全教室の実施(中学生向け:参加者約1,270人、高齢者向け:参加者約60人)※道路局配布予算を含む ・各スクールゾーン対策協議会からの安全対策に係る要望について、グリーンベルト補修を行うなど対策を実施
	安全で安心な生活環境	生活衛生課	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店への衛生管理手法の周知・指導等や、食事を提供するボランティア等への啓発を実施します。 ・地域における飼い主のいない猫対策の取組や地域防災拠点等におけるペット同行避難の取組を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配食ボランティア等に向けた講習会を実施(2回、計120人)☞ ・飼い主のいない猫対策事業としてボランティア登録者15人、TNR実施地域28箇所、TNR実施頭数174頭。ボランティア連絡会開催(2回)☞ ・災害時のペット対策としてチラシを配布(窓口及び動物病院)。拠点訓練での支援・啓発(2拠点)、地域防災フェアでの啓発(2箇所)☞
地域振興課		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔できれいなまちづくりに向けて、区民・事業者・行政が協働して、地域清掃活動や不法投棄防止対策を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元町内会・商店街と区役所職員の協働による鶴ヶ峰駅周辺早朝清掃の実施(毎月1回) 	
地域活動や多様な取組のスタートアップやチャレンジの支援	地域振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の「はじめの一步」を踏み出すきっかけづくりを目的とした「あさひみらい塾」の開催や、活動のスタートアップを支援する「あさひのつながり応援補助金」を交付します。 ・多様な地域活動の展開を目指し、旭区市民活動支援センター「みなくる」では活動団体支援及び講座・イベントの開催、相談・情報提供等、中間支援機能の強化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「あさひみらい塾」実施(全6回、12人)、「あさひのつながり応援補助金」の交付を通して活動の立ち上げを支援(8事業) ・「シニアのためのいきいき未来講座」実施(全5回、延べ73人)、「インターネット活用講座」実施(2コース※各2回、延べ68人)、「ミドルのためのグッドライフスタイル」実施(全4回、延べ55人)、「生涯学習アドバイザー及び登録団体向けセミナー」実施(1回、22人)、15周年記念イベント「みなくるWEEK」実施(延べ400人)、「区民利用施設職員研修会」実施(4回、延べ36人)、情報誌「みなくるだより」発行(年4回) 	
区民スポーツ・文化芸術活動の支援	地域振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・区民の健康で心豊かな生活と、地域でのつながりづくり、地域の魅力アップに向けて、スポーツ・文化芸術活動を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内で開催する文化芸術イベントを公募。審査を経て支援対象となった事業への補助金交付による活動支援(17団体、8,810人) ・横浜旭ジャズまつりの開催支援。プレコンサート 5月22日 旭公会堂(289人)/第31回 7月31日 こども自然公園(1,550人) ・第41回目旭区民文化祭の開催支援(10事業+区民作品展、1,300人) 	
SDGsの目標達成につながるパートナーシップの推進	区政推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・住民だけでは対応が難しい課題の解決や魅力の向上などをテーマとし、SDGsの目標達成につながる多様な主体のパートナーシップを推進します。 ・「旭区SDGs月間(9月～10月)」として、地域における多様な活動・取組を広くPRし、SDGsにつながる行動の輪を広げていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体のパートナーシップを推進するため、テーマ型団体・地縁団体のヒアリングや連携の実施、パンフレット「げんきな旭区って？」の作成 ・「旭区SDGs月間(9月～10月)」として、特設サイト上で地域における多様な活動・取組をPR(計45件) ・ESD教育における作成動画を旭区役所で放映 ・神奈川新聞への広告掲載「未来に挑戦するあさひ ～SDGs×横浜市旭区～」 ・団地再生の取組について活動の担い手や資金を確保し、地域で自立して運営できるような仕組みづくりを行うため、市民協働事業を活用して専門家を選定し、「左近山団地における大学生による地域支援事業」を実施 	

地域で支え合い安心して自分らしく暮らせるまち	福祉保健課	<p>・第4期きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)では、地域で支え合い安心して自分らしく暮らせるまちを目指し、多様性を認め合い、身近な地域での見守り・支え合いや困ったときに助けを求められるつながりづくり、地域活動に参加しやすい仕組みづくりを、関係機関や地域と協働して進めます。</p> <p>・民生委員の活動のPR等を通じ、民生委員による地域での福祉活動を支援します。小学生を対象としたジュニアボランティア体験事業などを通じて、人材育成に取り組めます。</p>	<p>●「地域で支え合い安心して自分らしく暮らせるまち旭区」を目指し、区民・事業者・行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等が協働し、第4期旭区地域福祉保健計画の推進に一体となって取り組みました。</p> <p>1 地域福祉保健計画推進・普及啓発事業 ・地域で行われている福祉保健活動を紹介し、区民の地域活動への参加を促進(広報よこはま旭区版 8・10・12月号に掲載他) ・19地区の地区別計画の推進に関わる区民向け研修(9月7日) ・地域への支援体制強化のため、地区別支援チーム向け各種研修を実施(新任研修:5月27・30日、全員研修:10月14・17・21日)</p> <p>2 地域福祉保健推進会議(8月書面開催) ・旭区の保健・医療・福祉等の関係団体等との連携を強化 ・第4期旭区地域福祉保健計画の推進について関係団体等から意見聴取、情報交換</p> <p>3 きらっとあさひ福祉大会(2月11日開催) ・地域福祉保健計画推進の取組内容の紹介や、地域福祉保健活動を啓発 ・社会福祉功労者(団体)への表彰を実施</p> <p>●区内小学5、6年生が民生委員とともに各種福祉活動に取り組むジュニアボランティア体験事業の実施、民生委員活動・制度の普及啓発を行い、地域のつながりづくりを推進しました。</p> <p>1 ジュニアボランティア体験事業～民生委員とともに～ 旭区民生委員児童委員協議会への補助金交付による活動支援 【協議会の主な実施内容】 就任式の開催(8月1日)、各地区での活動(8～12月)、体験発表会の開催(11月27日)、体験感想文集の発行(800部、3月)</p> <p>2 民生委員活動支援事業 旭区民生委員児童委員連絡会への補助金交付による活動支援 連絡会主催で主任児童委員PRイベント(あさひ・ゆかいなコンサート)を実施(6月3日) 民生委員制度普及啓発(区民まつりへの参加、パネル展等の実施、普及啓発チラシ等の配布)</p>
	高齢・障害支援課	<p>・認知症に関する正しい知識の理解を進めるため、認知症カフェ等の「居場所」を周知するなど、地域の支援者等とともに、認知症の人と介護者が地域で安心して暮らせるよう地域支援を進めます。</p> <p>・精神障害のある方が地域で安心して暮らせるよう、精神科医師の派遣やふれあいスポーツ大会開催を通じた社会参加支援を行います。また、障害への理解を深めるため、支援者向けの講座やセミナーを開催します。</p>	<p>・認知症をみんなで支える地域支援連絡会(10/6開催)</p> <p>・徘徊SOSネットワークシステム(登録者数:226人(5年3月末) うち見守りシール事業利用者182人(5年3月末))</p> <p>・旭区医師会と認知症疾患医療センターと旭区役所が考えた勉強会「認知症の方の居場所について」(11/10実施) 当日オンライン配信、R5.1.31～3.31アーカイブ配信</p> <p>・世界アルツハイマーデーにちなんだ啓発イベント: ①各包括エリアにおける普及啓発(協賛店訪問等) ②区役所における普及啓発・オレンジウィークとして区役所情報発信コーナーでパネル展示、資料配布(9/5～9/10)</p> <p>・旭区版認知症ケアパスガイドの増刷(5,000部)、配布(6,870部)</p> <p>・旭区ふれあいスポーツ大会 6/27ポッチャ(82人) 10/24卓球(74人)</p> <p>・精神科嘱託医派遣事業 5回</p> <p>・地域精神保健福祉講座 2回(合計56人参加)</p> <p>・障害者施設健康増進出前講座 2回(30人)</p> <p>・旭区精神保健福祉セミナー 1/30～3/31オンライン開催(動画4本配信 延べ再生回数2337回)</p>
	子ども家庭支援課	<p>・ひきこもり等の困難を抱える若者に対し、相談員による専門相談やセミナーを開催します。また、将来的な就労等に向け、福祉施設や地域団体等と連携して社会体験の場を提供します。</p>	<p>・協力事業者と連携した社会体験の提供(5人、17回)</p> <p>・若者のための専門相談(月2回、10件)</p> <p>・若者支援セミナー・相談会開催(1回、11人参加)</p>
子育て支援の取組	子ども家庭支援課	<p>・妊娠期から乳幼児時期、青少年時期までの様々な悩みや不安をしっかりと受け止め、個々のニーズに沿った支援を行います。</p> <p>・他者との繋がりの中で安心して子育てができるよう地域の方や団体等と連携しながら、地域での子育て支援を充実します。</p> <p>・区内の保育・教育施設が、「あさひ子育てマルシェ」イベントなど様々な機会を通じ、生活や遊びなど幅広く子育て支援に取り組めます。</p>	<p>・子育てガイドブック「とことこ」の作成(4,500部)</p> <p>・子ども家庭相談の周知用グッズの配布(1,800個)</p> <p>・動画配信と併用して両親(母親)教室の開催(37回、721人参加)</p> <p>・新生児のいる1,281世帯に対し、こんには赤ちゃん訪問により子育てに関する情報提供とともに共に記念品を配布</p> <p>・「妊娠・出産マイカレンダー」の配付(1,380人)</p> <p>・地域育児(赤ちゃん)教室(108回、1,100人参加)</p> <p>・発達支援事業所案内冊子「あさひっ子」の作成・配布(1,000部)</p> <p>・幼児期からの子どもとのコミュニケーションやしつけについて、啓発及び支援に活用するリーフレットを作成(3,000部)</p> <p>・保育・教育施設が撮影した子育てのヒントになる動画(36施設参加)や、保育・教育施設の職員や園児等が参加した「あさひくん体操 あさひくんとア・ソ・ボ」の動画(32施設参加)を作成し配信</p>
	地域振興課	<p>・図書館や区民利用施設等と連携し、絵本の配本、お話し会などの読み聞かせを推進します。</p>	<p>・青少年の読書への関心を高めるため、市内在住・在学の中高校生によるビブリオバトル大会を実施(7月30日 参加者12名)</p> <p>・区民の読書意欲向上のため、旭区にゆかりのある清水一氏(パラスポーツ写真家)の講演会「知ることが力になる」を実施(11月13日 聴衆28人)</p> <p>・親子の絵本読み聞かせを推進するため、区内区民利用施設に絵本を配本(16施設 446冊)</p>
地域と連携した公共空間の美化活動等の支援	旭土木事務所	<p>・ハマロード・サポーター(道路)や、公園愛護会(公園)、水辺愛護会(河川や水辺施設)等のボランティア団体の方々が行う美化活動等を支援し、地域と連携した良好な公共空間の形成を進めます。</p>	<p>・ハマロード・サポーター等のボランティア団体に対し、竹ぼうきやごみ袋など活動に必要な物的支援を実施</p>

3 魅力づくり	島山重忠公を核とする魅力発信	地域振興課	・重忠公ゆかりの史跡や「あさひの逸品 重忠ブランド」などの文化・歴史・観光資源を活用した事業を通じて旭区の魅力を発信するとともに、地域の活性化を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・島山重忠ゆかりの地周遊マップ、島山重忠に関する情報パネルを改訂 ・区役所・区民利用施設(地区センター等)に情報パネルの設置 ・二俣川駅商業施設に情報発信コーナーを設置し、啓発活動を実施 ・旭ガイドボランティアの会によるウォーキングイベントの実施(年10回) ・深谷市と連携し啓発活動を実施 ・NHKやYCV等のインタビューに出演し啓発活動を実施 ・旭ふれあい区民まつりにて深谷市と重忠PRを実施
	相鉄線の都心への直通化を契機とした取組	区政推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年3月の相鉄・東急直通線開業に向けて、主に子育て世代をターゲットにした旭区の魅力発信や、団地開発事業者等と連携した「働く場」の創出など、転入・定住促進の取組を進めます。 ・希望ヶ丘駅周辺の課題解決やまちの魅力向上を目指し、地域や鉄道事業者と連携しまちづくりを進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相鉄東急直通線の開業のタイミングに合わせ、子育て世代向けのフリーペーパー「Happy-Note Forマタニティ」にPR記事を掲載(1月) ・希望ヶ丘駅周辺の課題解決やまちの魅力向上に向けた「まちの将来像と取組の構想案(希望が丘のまちづくりビジョン)」の冊子を作成
	水・緑・花・農を暮らしに取り入れた旭区魅力アップ	区政推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・2027年国際園芸博覧会の開催に向けて、フォトコンテストなど機運醸成を図ります。 ・地域とともに、花いっぱい事業やホテルの舞う環境づくり等を推進します。 ・緑のカーテンづくりや環境学習に学校等と連携して、取り組めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォトコンテスト、オープンガーデン、イベント出展、オブジェ巡回展示等の機運醸成に資する取組を実施 ・ホテルの飼育、学習会、鑑賞会、幼虫の放流の実施(2地区:旭北、若葉台) ・帷子川環境学習の実施(6月～9月、小学校6校) ・区民への緑のカーテン栽培用ゴーヤ苗の配布(90人に2苗ずつ配布) ・市立小・中学校、特別支援学校、民間保育園、幼稚園等への緑のカーテン栽培資材の提供及び促進(56箇所) ・緑のカーテンづくりに関する動画を新規作成し旭区HP上で配信(3本) ・「楽しくお家でエコ! 実践講座」を旭区庁舎内で実施(3回)
		地域振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消を推進するため、「あさひの朝市」を開催します。また、農業に触れ合う機会を提供するため野菜収穫体験や農業体験を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あさひの朝市開催(区役所12回、地区センター3回) ・収穫祭を冬に開催(12組41人) ※夏は荒天により中止 ・サツマイモを苗植えから収穫・料理教室を行う農業体験を実施(年5回、9組30人) また各回に栄養士による食育講座も併せて開催
	<コラム>デジタル化の推進	戸籍課	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの利便性・安全性等を広報するとともに、区窓口でのタブレットを活用したオンライン申請サポート等を実施し、取得を促進します。あわせて、転出届や戸籍関係証明書申請等の手続きのオンライン化を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの交付促進及び利便性・安全性について、広報よこはまにて3回(7月、10月、11月)掲載 ・旭区のマイナンバーカードの交付数 令和4年度:51,326枚(累計の交付数:161,042枚) ・旭区のマイナンバーカードの交付率 令和4年度末:68.5%(令和3年度末:44.6%、前年度比:+23.9ポイント) ・区窓口でのタブレットを活用したオンライン申請件数 令和4年度:7,122件 ・マイナンバーカード交付促進にむけた申請サポートの実施(13施設にて75回開催、申請実績:2,802件) ・旭区における転出届等のオンライン手続き利用状況(令和4年度) 転出届:252件(令和5年2月から開始、2月と3月の2か月間)、戸籍関係証明書:380件
		総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所のICT環境を整備し、動画配信やウェブ会議を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所内の無線LAN化や会議室・打ち合わせスペースへの大型ディスプレイ設置により、WEB会議に対する環境を整備 ・対面で実施しているセミナーや研修などを動画配信を用いて実施することで、区民の皆様や関係施設の皆様に対する利便性を向上
		地域振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会町内会等の地域活動団体の組織機能強化に向け、ICT端末を活用した連合自治会町内会等への各種通知発行や区連合自治会町内会連絡協議会定例会のオンライン開催を試行し、新たな情報提供手段を検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区連長19名にタブレット端末を貸与し、資料送付や事務連絡等をタブレットを用いて実施 ・タブレット端末の操作研修会を行うなどのサポートを実施 ・区連合自治会町内会連絡協議会定例会のオンライン開催ができる環境を整備